

地域おこし協力隊



道

志村を体験
したい、村
の人たちと交流したい



と村外の方から私たち協力

隊に直接または役場等を通じ声がかかりました。最近では道志の森で行われる野外音楽イベント「ナチュラルハイ」、山梨県内のフットパス作りをしている団体「つなぐNPO」、富士五湖青年会議所等です。ニッチな要望ゆえに、これに添えていくことができるのは私たちしかないと思っ

て対応しています。しかしながら、村内のみならずご協力なくしてはできないことが多いので、どうか力を貸してください。ちなみに私は7月12日(日)に富士五湖青年会議所の方々と川原畑もしくは久保を歩く会を企画しています。ぜひ一緒に運動を兼ねて身近な歴史と風景を訪ね歩いてみませんか。(千々輪岳史)

道志手帖が
できました!



協

力隊で制作している季刊誌『道志手帖』第8号が出来ました。この広報と一緒にお手元に届いているはずですので、ぜひご覧ください。

今回の特集は「道志今昔」です。昔の写真をたよりに、村内の風景の変化や、当時の記憶を辿りました。好評連載絵地図では野原地区、郷土食は山菜料理を取り上げます。「道志林業人列伝」、「道志村の行事」も掲載しています。

また、道志手帖についての活動がテレビで紹介されます。6月3日(水)午後6時55分から、UTYテレビ山梨「山梨いまじん」という番組です。ご覧頂ければ嬉しいです。(香西恵)

ステキな思い出に触れて

道

志手帖』の今号の特集のなかで【メイ先生】について取材しました。

約60年前に白井平に住んでいたという宣教師のメイ先生。ふと見つけた写真を辿っていくとたくさんのステキな思い出に出逢うことができました。

取材を進めていくとみなさんが口をそろえて「懐かしいなあ」と話します。同時に当時のあんなことやこんなこと、思い出話は次々と出て来ました。昔を振り返り方々の頬がゆるんだ表情が印象的でした。

またメイ先生の来村には当時善之木小の先生であった田中とし子さんとの心温まる物語がありました。どうして海外からここ道志村へ宣教師がやってきたのか、その裏にあるたくさんの想いを限られた文面ですがまとめました。

ご覧いただければ幸いです。(中野拓哉)



4月から道志村のそれぞれの地区

のお茶会に足採みを

一緒に体験してもらおうとお邪魔しています。皆さんに簡単な足採みをレクチャーした後に、1人10分程度ですが足採み施術をさせてもらっています。楽しみながら出来る足採みを通じて、少しでも皆さんの身体の悩みを改善できれば嬉しいです。

他にも足採みをやってみたい人がいれば平日であればいつでもOKです。お気軽に声をかけてください。(井口陽介)

道

志の民有林から安全、簡単に間伐材を運び出せる器具

があれば、間伐の推進だけでなく、国内の他の地域でも役に立つはず……。そう思い、東京にいる開発者の方と一年間、道志で実験を行いました。つ器具の開発を進めてきました。

先日、その器具が新聞の第一面に掲載されました。励みになります。まだ、試験を続けていく必要はありますが、かなり重い材も運び出せるようになりました。

今後、より良い器具になるよう頑張ります。(大野航輔)

